

被災地における入札不調の状況及び発注見通し等について

平成24年10月23日

国土交通省

被災地の発注工事における入札不調の状況について

○平成23年度の入札不調発生割合(土木一式工事)

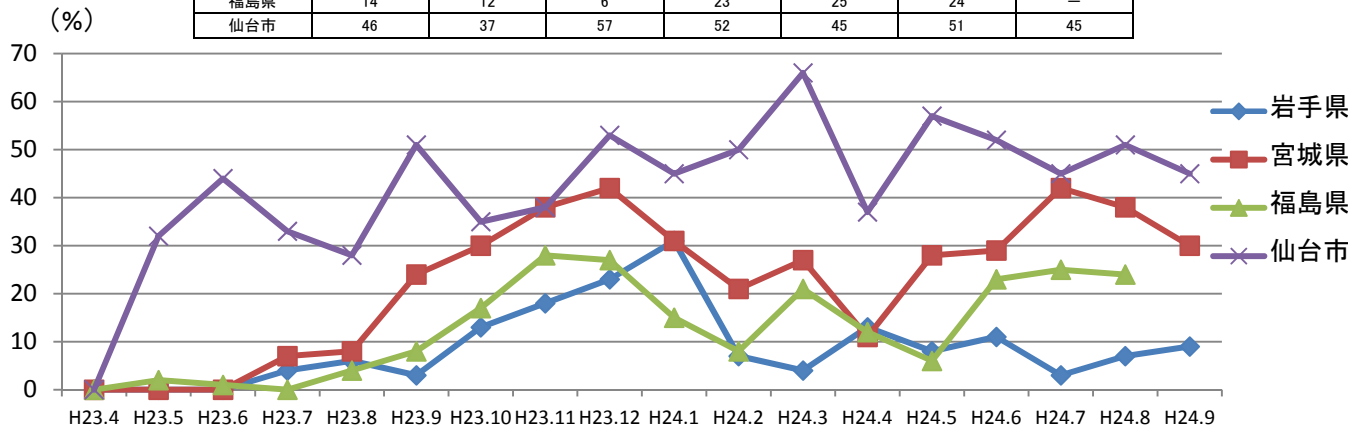
岩手県10%、宮城県28%、福島県14%、仙台市46%

○昨年度は小規模工事で入札不調が発生していたが、

8月以降は 大規模工事においても入札不調の発生が増加。

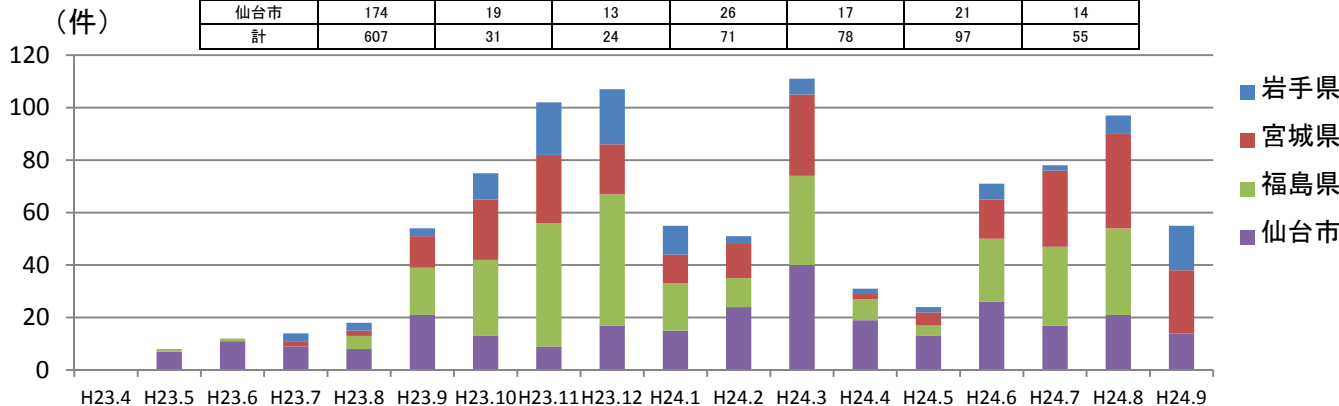
入札不調割合(土木一式工事)

単位: %	H23年度計	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9
岩手県	10	13	8	11	3	7	9
宮城県	28	11	28	29	42	38	30
福島県	14	12	6	23	25	24	—
仙台市	46	37	57	52	45	51	45



入札不調件数(土木一式工事)

単位: 件	H23年度計	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9
岩手県	80	2	2	6	2	7	17
宮城県	139	2	5	15	29	36	24
福島県	214	8	4	24	30	33	—
仙台市	174	19	13	26	17	21	14
計	607	31	24	71	78	97	55



発注金額別の入札不調の件数と割合

【例:宮城県における土木一式工事(平成23年度)】

等級	金額	件数	不調件数	不調発生率
S	1億円以上	162	17	10%
	1億円未満～7,000万円以上	65	17	26%
A	7,000万円未満～5,000万円以上	44	5	11%
	5,000万円未満～3,000万円以上	97	35	36%
B	3,000万円未満～1,000万円以上	127	59	46%
C	1,000万円未満	10	6	60%
(計)		505	139	28%
うち 5,000万円未満 計		234	100	43%

【例:宮城県における土木一式工事(平成24年4月～9月)】

等級	金額	件数	不調件数	不調発生率
S	1億円以上	190	38	20%
A	1億円未満～3,000万円以上	101	47	47%
B	3,000万円未満～1,000万円以上	40	24	60%
C	1,000万円未満	2	2	100%
(計)		333	111	33%

- 平成24年度に行われる工事件数は震災前に比べて大幅に増加する見通し。
- 現時点で発注見通しが公表されていない工事も含めると、復興事業の円滑な施工確保に向けた更なる取組が必要。

四半期始期残工事件数

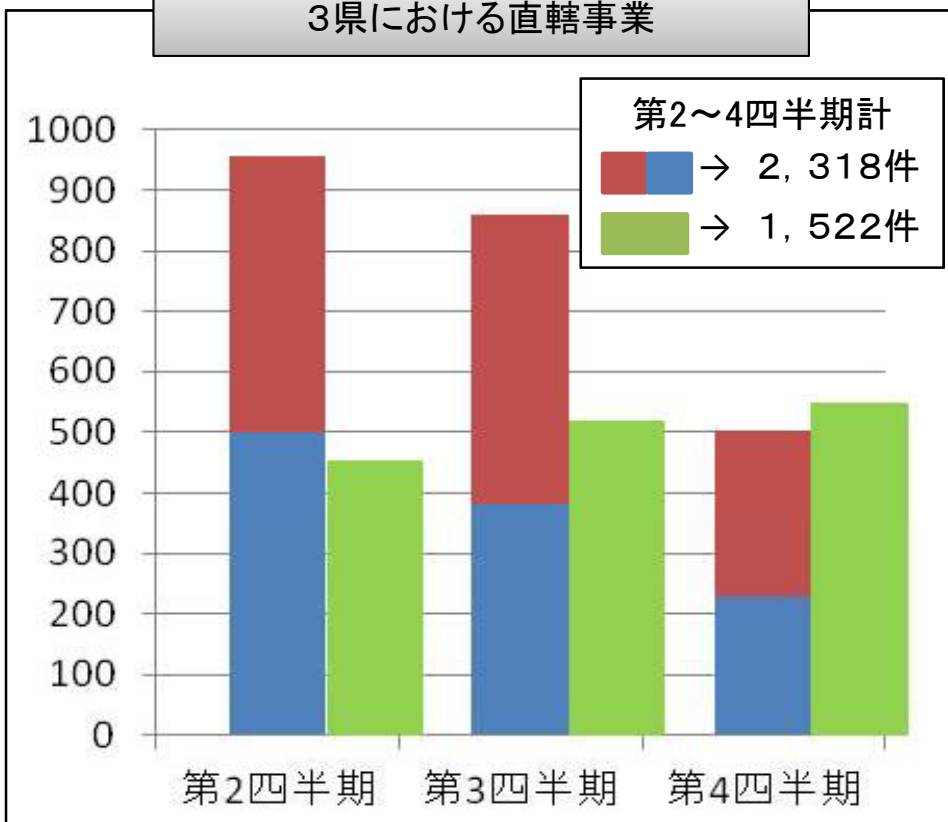
(当該四半期に何件の工事が現に施工されているかを示す)

■ H24年度発注工事
 ■ H23年度以前に発注済の残工事
 ■ H22年度実績

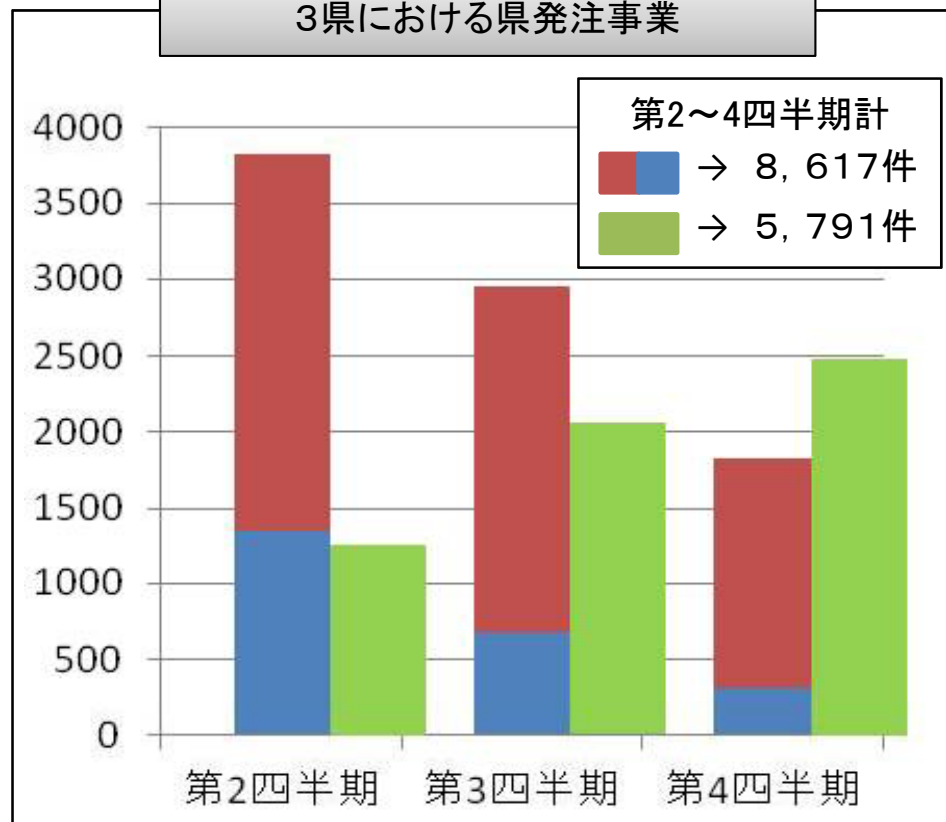
(注)直轄事業においては、H24.4.1に工期が開始する工事は「H23年度以前に発注済の残工事」に含む。

- (注1)公表されている発注見通しを基に国土交通省作成
- (注2)発注予定時期の初日に工期が開始されたものと想定
- (注3)実績データはコリンズ登録工事から作成

3県における直轄事業



3県における県発注事業



四半期始期残工事件数

(当該四半期に何件の工事が現に施工されているかを示す)

■ H24年度発注工事 ■ H23年度以前に発注済の残工事 ■ H22年度実績

(注)直轄事業においては、H24.4.1に工期が開始する工事は「H23年度以前に発注済の残工事」に含む。

(注1)公表されている発注見通しを基に国土交通省作成

(注2)発注予定時期の初日に工期が開始されたものと想定

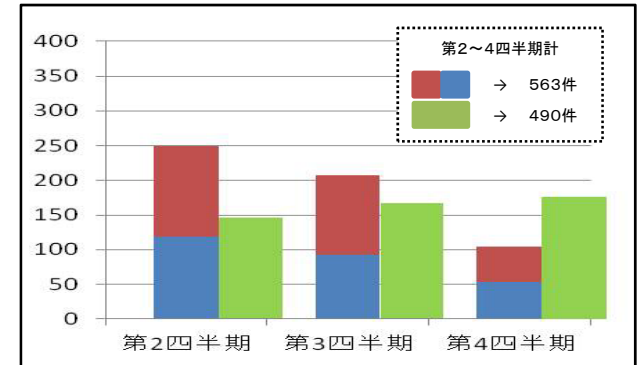
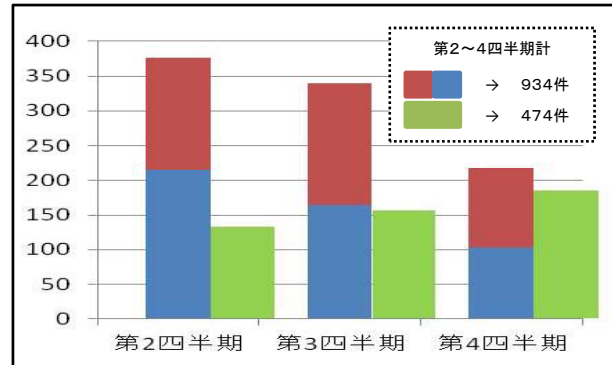
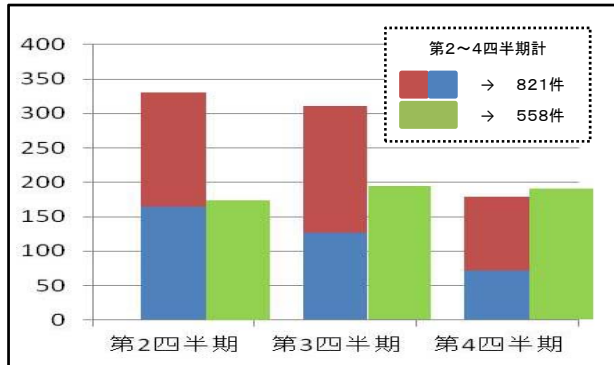
(注3)実績データはコリンズ登録工事から作成

岩手県

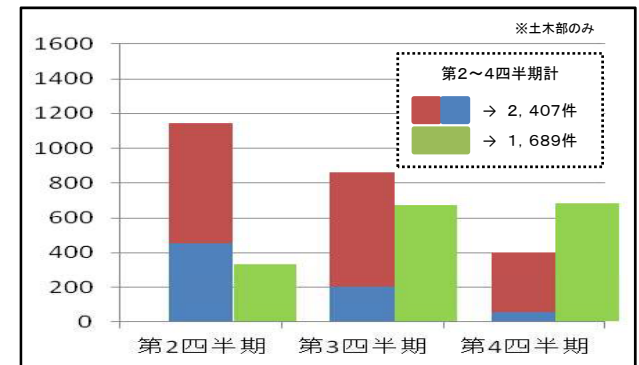
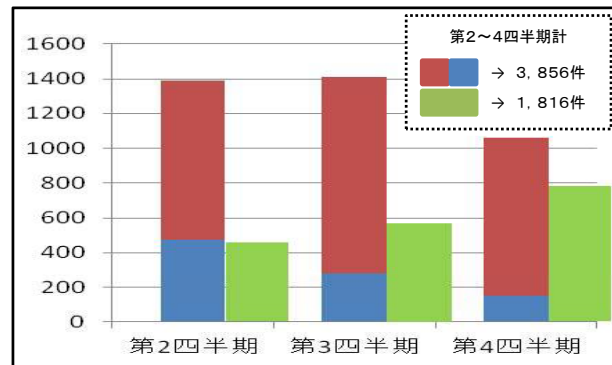
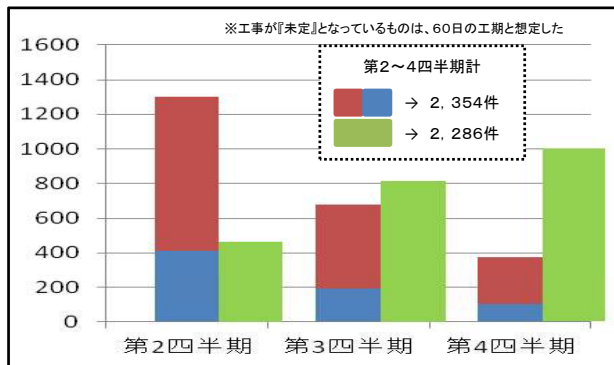
宮城県

福島県

直轄事業

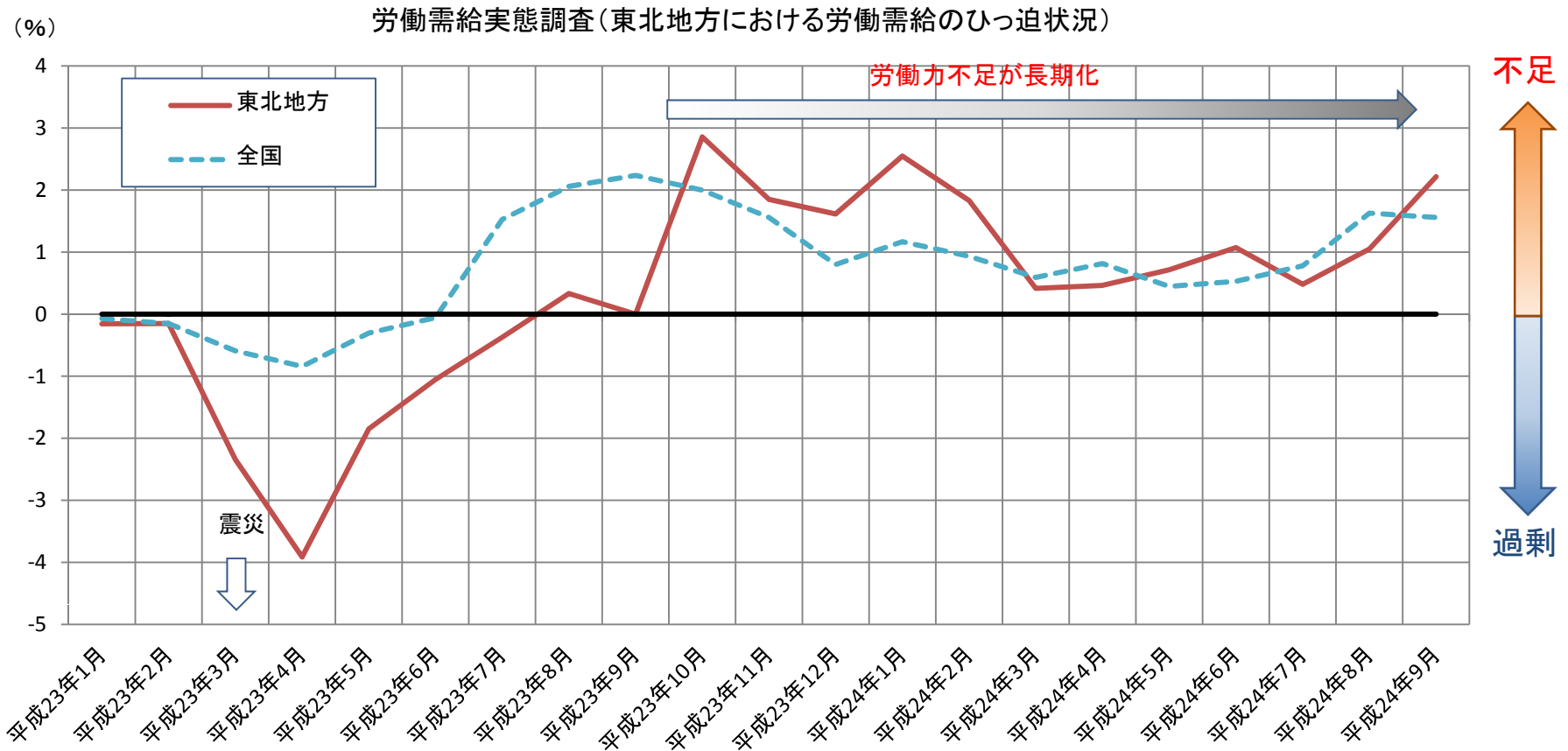


県発注事業



被災地における労働需給のひっ迫状況

○震災後、東北地方の労働需給はひっ迫傾向にあり、労働力不足が長期化



国土交通省 労働需給実態調査結果より抜粋

※型わく工(土木・建築)、鉄筋工(土木・建築)、左官、とび工、電工、配管工についての調査結果